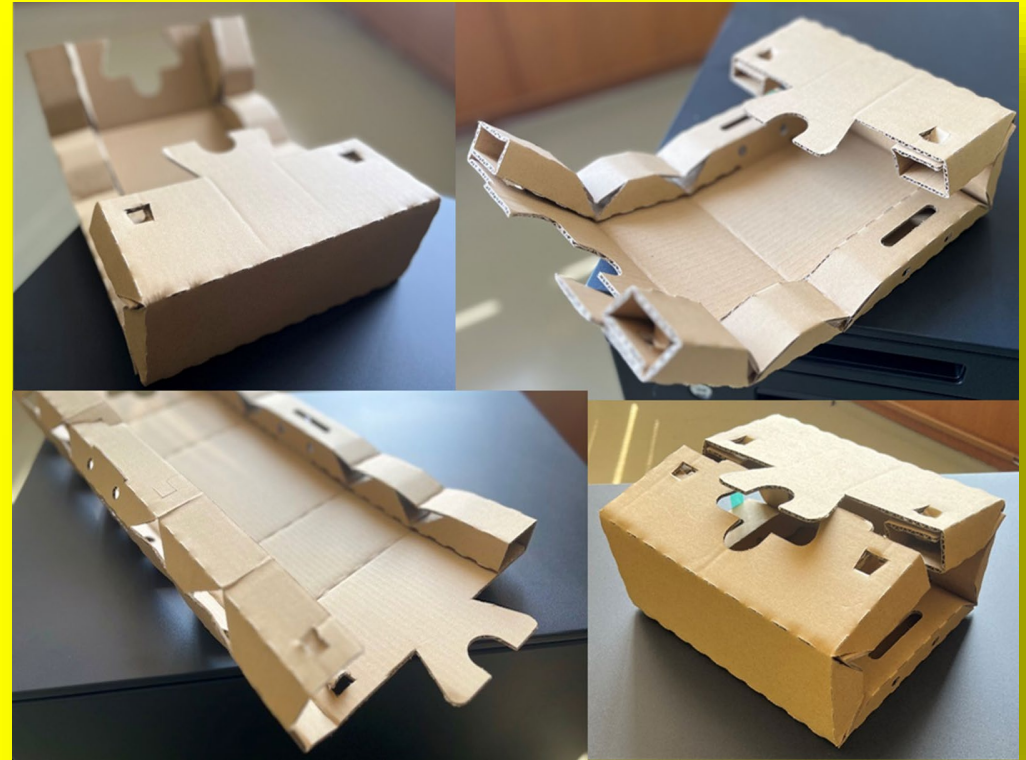


オール紙化思考の梱包材

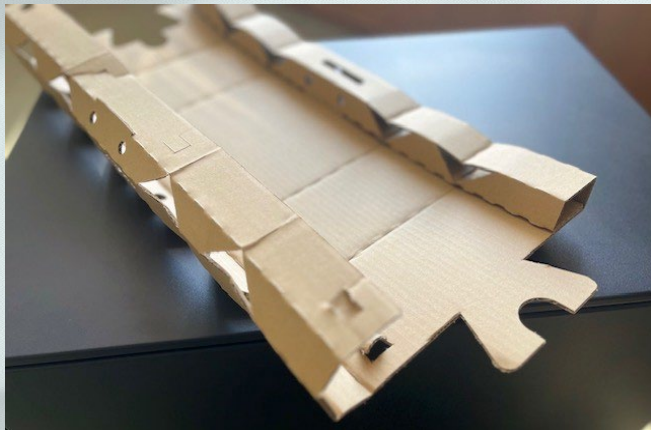
# ロールアームパッド

# Roll Arm Pad



2023日本パッケージングコンテスト工業包装部門賞受賞

# 組み立て工程はおもに 「巻く」と「折る」



## STEP1 「巻く」

両サイドのアームの部分を巻いていきます。  
巻く前に次工程の折部分の折り部分に折り癖をつけておくと  
折り工程がもっと楽になります。



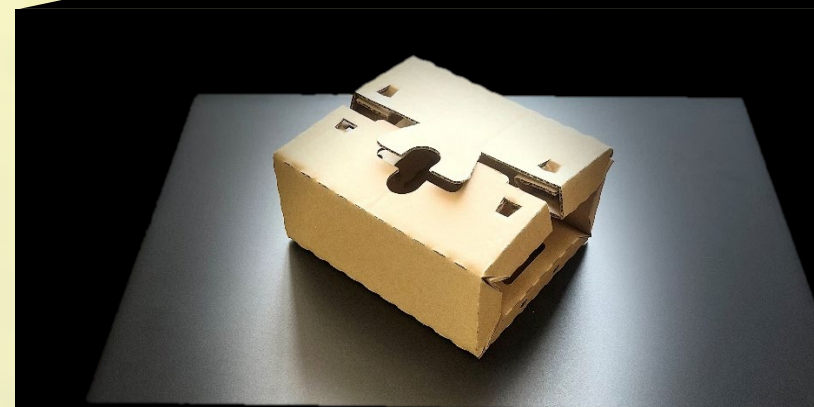
## STEP2 「折る」

巻き込んだ部分は折りツメ（穴の開いた箇所）を押し込めば  
ロックされる機構になっています。  
両サイドを巻いたら垂直方向に折っていき完成となります。



ロールアームパッドはクッション材と同等の機能を紙製で再現出来ないかと試行錯誤の末に考案されたダンボール製の内材です。

製品保護の安全性はもちろんの事、保管スペースの削減や梱包・開梱時の作業性にも優れています。



## 最大の特長



**紙で出来ている、だけではありません。**

ロールアームパッド最大の特徴は

「開梱・梱包時の製品の出し入れ」が非常に簡単に出来るよう設計されています。

箱サイズに合わせて設計をしますので、基本的にテープで固定する必要もありません。

# 使用想定

## 小型電子機器・小型精密機器・基盤・その他部品など

開梱・再梱包がしやすいので修理品などの通い梱包材として高い適性があります。  
そしてコンセプトでもあるオール紙化が表しているように、脱プラへの手段の一つとして特に海外出荷向けの梱包材として注目が高まっています。

ロールアームパッドは軽量梱包に最適の梱包材となります。  
梱包製品サイズの見安としては一般的な宅配サイズの60~90サイズ以内、重量見安としては10kg以内の程度であれば問題ありません。

お客様のご希望に合わせて設計する商品となりますので、設計条件や気になる点がございましたら弊社営業担当へお気軽にお問い合わせください。

**SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS**



株式会社トヨコン



<https://www.toyocongroup.co.jp/>